

案件6 富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村地域公共交通活性化協議会 の報告について

6-1 令和5年度 事業報告

令和6年度 第3回
富田林市交通会議 資料6

6-2 地域公共交通計画の策定状況について

6-3 令和7年度 事業計画(案)

6-1 令和5年度 事業報告

○利用実績

運行路線(9路線)

路線名	運行時間	便数	運行形態	運行事業者
①北大伴線	7-20時台	11便	自家用有償旅客運送	河南町
②石川線	6-20時台	11便	自家用有償旅客運送	河南町
③千早線	6-20時台	12便	一般乗合旅客自動車運送	南海バス
	6-8時台, 16-22時台	7便	自家用有償旅客運送	千早赤阪村
④河内線	7-20時台	6便	自家用有償旅客運送	河南町
⑤白木線	6-20時台	6便	自家用有償旅客運送	河南町
⑥さくら坂 循環線	6-19時台	11循環	一般乗合旅客自動車運送	近鉄バス
	6時台, 17-21時台	3循環	自家用有償旅客運送	河南町
⑦東條線	6-20時台	12循環	一般乗合旅客自動車運送	南海バス
	6-8時台, 14-16時台	4循環	一般乗合旅客自動車運送	近鉄バス
⑧喜志循環線	6-20時台	15循環	一般乗合旅客自動車運送	近鉄バス
⑨阪南線	6-19時台	上り15便 下り14便	一般乗合旅客自動車運送	近鉄バス
	17-21時台	5便	自家用有償旅客運送	河南町



6-1 令和5年度 事業報告

○利用実績

路線別乗客数

【参考】金剛バスの乗客数(令和4年度):1月あたり約91,358人(年間乗客数1,096,301人から算出)

路線名/月別	令和5年	令和6年			合計
	12月(21-31日)	1月	2月	3月	
北大伴線	1,286	3,984	4,581	3,861	13,712
石川線	2,636	6,306	7,312	6,364	22,618
千早線	4,910	10,485	10,530	11,072	36,997
河内線	829	1,892	1,910	1,879	6,510
白木線	1,571	3,378	3,620	3,641	12,210
さくら坂循環線	5,527	11,374	11,244	12,060	40,205
東條線	3,725	9,070	8,887	8,114	29,796
喜志循環線	3,476	6,653	6,589	7,426	24,144
阪南線	5,651	14,214	16,511	15,461	51,837
合計	29,611	67,356	71,184	69,878	238,029



※定期券利用者含む

※定期券利用者は、定期券の区間ごとに路線の便数で按分

	北大伴線	石川線	千早線	河内線	白木線	さくら坂循環線	東條線	喜志循環線	阪南線
1日平均(人)	134.4	221.7	362.7	63.8	119.7	394.2	292.1	236.7	508.2
1便平均(人)	12.2	20.2	19.1	10.6	20	28.2	18.3	15.8	26.1

※定期券利用者含む

※定期券利用者は、定期券の区間ごとに路線の便数で按分

6-1 令和5年度 事業報告

○利用実績

路線別収入

路線名/月別	令和5年	令和6年			合計
	12月(21-31日)	1月	2月	3月	
北大伴線	210,263	332,608	340,570	341,438	1,224,879
石川線	984,941	977,770	953,037	1,388,812	4,304,560
千早線	1,875,891	2,100,590	1,600,880	3,085,579	8,662,940
河内線	296,649	277,795	253,845	390,894	1,219,182
白木線	672,155	554,908	508,315	907,483	2,642,861
さくら坂循環線	2,585,732	2,727,791	2,005,660	3,887,991	11,207,173
東條線	1,490,810	1,961,370	1,393,230	2,041,181	6,886,591
喜志循環線	1,146,466	1,393,837	1,264,469	1,837,392	5,642,164
阪南線	1,812,111	2,800,442	2,856,580	3,534,217	11,003,350
合計	11,075,017	13,127,111	11,176,586	17,414,986	52,793,700

※定期券利用者含む

※定期券利用者は、定期券の区間ごとに路線の便数で按分



6-1 令和5年度 事業報告

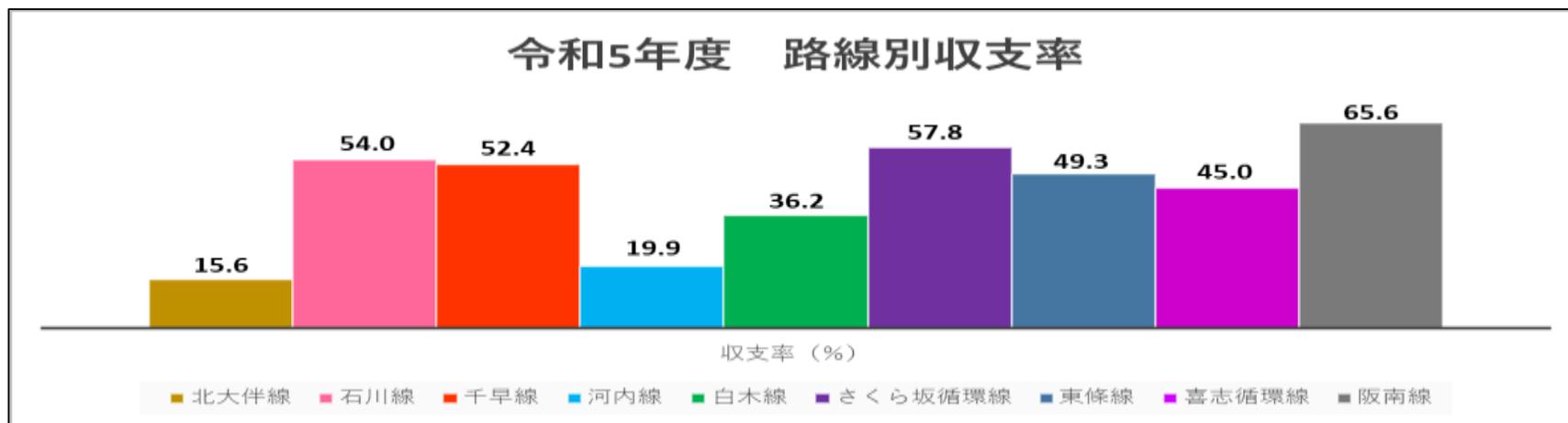
○利用実績

収支率 …

「収支率」は、運行経費と運賃収入の比率を表す指標をいう。
 例えば、収支率が40%の場合、運賃収入によって運行経費の40%がまかなわれているということになる。

令和5年度収支率 =
48.7%

運賃収入 5,279万3,700円 ÷ 運行経費 1億845万1,264円 × 100



	北大伴線	石川線	千早線	河内線	白木線	さくら坂循環線	東條線	喜志循環線	阪南線	全体
運賃収入 (円)	1,224,879	4,304,560	8,662,940	1,219,182	2,642,861	11,207,173	6,886,591	5,642,164	11,003,350	52,793,700
運行経費 (円)	7,876,000	7,975,000	16,524,264	6,129,000	7,304,000	19,389,000	13,965,000	12,526,000	16,763,000	108,451,264
運行欠損額 (円)	6,651,121	3,670,440	7,861,324	4,909,818	4,661,139	8,181,827	7,078,409	6,883,836	5,759,650	55,657,564
収支率 (%)	15.6	54.0	52.4	19.9	36.2	57.8	49.3	45.0	65.6	48.7

6-1 令和5年度 事業報告

○利用促進に向けた取り組み

・スマホ定期券の導入

導入開始日:令和6年3月19日

利用媒体 :スマートフォンアプリ「QUICK RIDE」

定期券種 :通勤定期(1カ月及び3カ月)

支払方法 :クレジットカード等によるキャッシュレス決済

・バスガイド(時刻表)の作成

・Webサイトによる周知

4市町村コミバス 運行経路・運賃・運行のご案内

通常ページへ戻る 掲載日:2024年4月2日更新

富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村の4市町村による協議会(広域協議会)による新たな公共交通が、令和5年12月21日(木曜日)から運行をスタートしました。
 新たな公共交通の名称については、「4市町村コミバス」とし、愛称の募集を行った上で、引き続き検討を進めています。

運行ルートについて

運行ルートについては下記のとおりです。

富田林市・太子町・河南町・千早赤阪村 4市町村 広域 バスガイド

定期券について

令和6年3月19日から通勤定期のスマホ定期券を販売開始します。

富田林市 産業まちづくり部 道路交通課
TEL 0721-25-1000(代)

太子町 企画総務部 総務政務課
TEL 0721-98-5531

河南町 総務部 総務課
TEL 0721-93-2500(代)

千早赤阪村 企画総務部 総務政務課
TEL 0721-72-0011(代)

このバスガイドは令和6年度は有償の冊子に基づき作成しています。
 冊子の情報は右図のウェブサイト等でご確認ください。 印刷 0円

バスに乗ろう!

バスの乗り方

- 1 バスの乗降の区切り待ちます
- 2 乗車/降車の区切りを待機
- 3 乗降の合図から乗降します
- 4 乗降カードをタッチまたは、乗降券を取り出す

バスの降り方

- 1 案内表示の表示で降りるバスの区切りを待機
- 2 バスの区切りになったら降車ボタンを押します
- 3 降車カードをタッチまたは、乗降券と乗降券返却票を返却欄に入れます

お支払い方法

運行経路の運賃表にある乗降機をご利用ください

- 乗降機・近鉄バスの両方が使えます
- 近鉄バス・南海バスのみ交通系ICカードが利用できます

写真:南海バスHPより
 ※乗降機は1,000円札、500円、100円、50円です。南海バスは2,000円札以上の乗降機にも対応!
 ※近鉄バスは乗降機のみです。乗降機にICカードは対応していません。
 ※交通系ICカードをご利用の際は、乗降機に近鉄乗降機ICカードリーダーをタッチしてください。

6-2 地域公共交通計画の策定状況について

○広域版の地域公共交通計画の策定について

- 金剛ふるさとバスは、現在、旧金剛バスの廃止に伴う緊急対応として、旧金剛バスの路線を継承して運行しているが、より住民ニーズに合った持続可能な公共交通を確立するため、金剛ふるさとバスに特化した地域公共交通計画を策定するもの。
- 現状分析・各種調査結果、公共交通の課題について取りまとめ、利用者数、収支、行政負担などの目標設定、及び、実施状況の分析・評価を明確化。
- 今後維持していくべき路線を位置付け、国等の補助事業を活用し、公共交通の維持につなげていく。

6-2 地域公共交通計画の策定状況について

○地域公共交通計画の基本方針について

地域公共交通計画を策定するにあたり金剛ふるさとバスの基本方針を決定

基本方針

- 金剛ふるさとバスは、生活に欠かす事のできない利用が多く、特に朝夕の通勤・通学の需要を支えている。そのため、金剛ふるさとバスの運行を継続する。運行内容は現在のサービスレベルを基本とし、サービス改善を目指す。
- 運行の改善や利用促進などの案の作成については、協議会の下に分科会を設置してこれを推進する。
- 自動運転など近年発展する技術について大阪府と連携して積極的に活用をはかる。

6-3 令和7年度 事業計画(案)

○利用促進に向けた取組

- ・バスの乗り方教室の開催
- ・「(仮称)金剛ふるさとバス1日フリー乗車券」の販売
- ・駅前におけるデジタルサイネージの設置

<イメージ>



【参考】武蔵小金井駅のデジタルサイネージ

○乗務員確保に向けた取組

- ・職業理解セミナーの開催

新情報! 職業理解セミナー 予約制
~バス運転士編~

今回、大塚バス協会と阪急バス・近鉄バス・京浜バスの人事担当者より、バス業界やバス運転士のお仕事等について説明します。地域の生活を支えるバスは大切な存在です。今、バス運転士の働きやすさの向上など、待遇改善が進められています。興味のある方、未経験の方におすすめです！希望職種に関わらず、どなたでもご参加いただけます！

本セミナーは、府中第一庁舎、第2庁舎、第3庁舎、第4庁舎で開催いたします。

日時 9/25 (木) 10:00 ~ 11:00 (受付午後～)

会場 ハローワーク茨木 3階大会議室 (定数40名)

内容
・バス業界の現状について
・各バス会社の取組みについて など

当セミナーの受講は、雇用保険受給に係る求職活動実績となります。

お問い合わせ・ご予約は、お電話または1階セミナー予約受付へどうぞ。お申し込みの際は、ハローワークでの登録が予約の必要です。

ハローワーク茨木・職業相談部門
TEL: 072-623-2551 (41号)
受付時間: 9時～17時 (土・日・祭日、年末年始を除く)

【主催】ハローワーク茨木、茨木市・摂津市・島本町
【協力】一般社団法人大塚バス協会、阪急バス・近鉄バス・京浜バス
【後援】近畿運輸局大塚運輸支所

【参考】ハローワーク茨木・茨木市・摂津市・島本町主催のセミナー